男は世三日愈よロンドンに乗り

に對する強硬政策政和制一勢に成功を收めるとは解されず疾、以略行動排験の確重値入し、にはいるという。とは、大きライン保障は一部起島とたる場形に鑑み節調は容成立すべきライン保障は一部起島とたる場所に整み節調は容

-氏も今次のソサエート監解事性

脚級してモスコーで連加された

|戯情について製造あり午後で味す||宮、畝切山腹・桃山倜塵、瀬田神中ソグエート献指における||転虹の||磯線列眼で西下史勢神宮、間城神中ソグエート献指における||は近の||磯線列眼で西下史勢神宮、間城神

段が列車で西下け勢神兵、 相原神

め更に既由外相よりヨーロッパ就のため十八日午後一時三十分東京

【東見書記】大谷都相は新伝奉告

在ソガエート順形型倒母ピッツナ

網につき就則し各限院の連解を収置機能と認識にこれが官制要

に検討することとし安非文相より

情報によると月下崎國中の天鐵船・「天津十七日同盟」 辞地方面への

すでに駐英大使グラ・・氏は十七 を通達した位である、以上各國の

> 氏逮捕さる ビッツナー

**言定された熱である(対量はユレニニッ大使)** 

定したも後が別国内における政治して野場内和を起用することに決

京院者。原足するが指相は出意に先 門に参拝のよう十二日年朝北将東

吸して残ひたい即ち海外經済 設して残ひたい即ち海外經済 設して残ひたい即ち海外經済 であるといふことを再認

回の衰衰により有の浮散は正式に

度制作館の官制を取正して制館 一名を聞くことをはかり副門長と

T 開陳の承継を収めていて沙原院駅 は佐々木行脚院に変謝したところ は佐々木行脚院に変謝したところ

衛首相より四族院が長の後任とし

原則の遂行上

定例閣議

全般的平和對策を商議せん

15開放の必要を述べ、これに對し変勝、手代

**誕士の恩談団を開き五十旅名田席、先づ前田** 

軍制項に国民の支持を受くべき革新政策の指令

って非常時局の打開を闘るべし頃に時代に即する新量組織によとなり他の諸労力原に軍を抱着組織によとなり他の諸労力原に軍を担意公置機の上版

なほ同日の部合においては戦闘の更生の意思

で山本、篋、小田(谷)その他の渦

我派は確認たるに念のもとに指導精神を確立し

J・5 革前政策樹立を指示する要あり複駁なくい。 近人で指導物種単位政策につき再帰謝を行ひ適いの政情に軽み政策はその内部を敬遠顕新していている。 「一定の政情にをの対象を改造顕新している。」

たやの観あれども見削壊し近衡内閣が成

開館の接擲を述べ西村形治郎氏を座長に推して

の内容を改善量化し 適切なる 単野させを行いまでにまらなかったが、結局政策 華々しい総戦を関はしたが、その結果肥富共戦略 上り交々無烈な意思の開陳あり五時間に亘つて

他に定備を兼し情に素別と改能してして新政策を樹立しこれに基いて指導精神を確立しこれに基いて指導精神を確立しこれに基いて

民政黨有志五十餘名ゆうべ會合

長に松平伯

議長に佐々木侯

貴族院正副議長けふ發令さる

黨の更生を叫んで

中堅・火の討論

、東洋群島にかける傷病長その 家族または世族または下土官長 家族または世族または下土官長 の家族または世族または下土官長

(野を開くこと、なつた、お宮神に 行い本府國書館がら 野を開くこと、なつた、お宮神に 行い本府國書館から

統成日となって出版繁築研究打合一南から優北、咸南、 本所第二個議案で占川副書題はか。開催する陳定であるが開催場は平

るため来る仕事、大の兩日 して金峰各地に於て七月上旬からこの出版繁終事帯の連路協一行ぶ、なほ此瞭談はこれを初めと

廿五、六兩日本府で

間議決定事項「東京市」

出版警察打合

京城府内の社 台事業を視祭 鉄定の語である

- 蒯旋行期目の件 - 六月 - イラン國駐制被発

醫學博士都築益世氏鑑製ド トル都築港之助氏發見 陸軍 一等軍醫正

勢即 (81) 畵 作

開来館は立こで起きて、念いで の 出た、外には信帳の月が消え残っ であて豊の群かがした。その軽の後には 大利はかた。その軽の後には を被せて走つた。その軽の後には っけてあらく州の手丸に関は同能を すっけてあらく州の手丸に関はれて であこところであった。 

備太郎は歴現のさか 大井屋さんから

た。大井はで ころで、概は

(許特賣專府政獨米英)

麻魚性

性胸氣

慢性過敏

**側心脚氣** 濕性脚氣 党性脚氣

流行

前の気のない顔をしてみたっ お呼びたて申し せしたららい ざりません

乳兒脚氣

產姆四氣

等の治療

事はないが、

所知す

井田標と古田標が、

長には松平伯とも打合せの上佐々 に至ったものである。加して削減

シア政語所駆逐洋艦ハイメ・ブ

●説明書選呈す

膓疾患治療

ジ豫防藥

### LEAR PROPERTY OF THE PROPE

以族院令第十一樣に依り貴族

能権とも連絡をとつて人選に着手 発定を急ぐことになり政族院各派 切迫したので促族院議長の後任

細川族に交通した所綱川族は十七てお願いする。と念を押し直もに

相は「然らば細川侯と交渉後攻め

脂りする外ない」と答べたので首

元結果、最適化者として規削議 大日宮脈において松平伯

貴族院令第十一條に依り貴族

平山に細川侯との交渉既基を述べて來たので首相は極井淵にある松

を理由に正式に続長配伝を拒絶し日夜近極首相に對しば疾の神視扇

| 日午後三時廿八分人城廿二日午| |東|| | 原開開射矢武士州廿五名廿 || 歴 || 種 || 本階層市十日市町森永 六日午前、三時京城通過内地へ

大谷拓相 西下車中談

り ・ 中一八日祭居任、同夜七郎四十 ・ 田本府岡舎課長・全席北出張 ・ 東中十八日祭居任、同夜七郎四十 ・ 中一八日祭居任、同夜七郎四十 ・ 中一八日祭居任、同夜七郎四十

十八日 あかっき」で入城朝鮮 ○野口遊氏(密緊趾長)入城中十

その比、無太郎と岡田盟は、深川 から事情を聞いた。

も、比がは、お鷹の事でごります 「どうもずまない、よし、よし、

○野鵝道局門事 東上中廿三日四

「なに、いい、 排者にまかすがい

いい、いい、大丈夫だよう 炎舒里に酌をさしてゐた。 彌太郎いた臘の肉を切つてをり、古田は へ往つた、その時井田は小棚で煙! 端太郎は組織を伊れて二人の室 『それは、もうほ那様にお願りす

「おまへは、どうだい



-j-



は聞いてゐた。開太郎は言のどく 。無行衛門の香 がつて興右衛門 にも、膵臓 と申しまして なに、たいし

藥毒消腸 想的協殺菌薬なり副作用なし質に强力なる理し敷倍の殺菌力を有し件も ザロール等の强殺菌薬に比レゾルチン、ナフタリン、 症

答見。下痢。大脇加答兒の特効藥赤痢。小兒椽便。大膓菌性膀胱加膓カタル。疫痢。陽チブスの初期 

新發賣 小兒 水住町四七 用标次凡金量器

HO

あげて苦笑

|事務所に入り少憩の後十一時廿分 | 閣僚に節思、新内閣成立に對

首相を訪問 中央市行委建商館都館は明明京|ルリン熊部大阪に住職した記した記したコー十七日間盟」ソヴェー|駐浦大阪ユレニエフ氏を新た **新内閣に祝辭、統治狀況報告** 

(子)については文郎省高島は城近十六年をそのまゝ帝國書館総館成 文書 (子)に正法法語」帝國書館総建成の配 八十名以内で紹布は新道総総成四 のは左の讃印である。

に住命することに決定してゐるが

三、羽道三と大體の

府は本館護期あらかじめ打合せを 冊の情報を綜合するに英健園園が

逮捕説は浮説と判明

初代院長には清水澄博士

文部當局

愼重詮衡

翻する願係國の意向に騙し各方 駐獨大使に任命

した意見である。歐洲新庭理象

いがその代償として「はないかと見らる」

ニエフ氏を

第その他を削給収あらせられ、同・目閥き館内頼塩にて古式に則る鉄 を押服制、命不知事より同様の指 大種御制性品の概率則列を卸機管

## (遊はされ、同五十六分) (化学みれ)を開召され、次いで府。此を選ばされ、疑め芝生に奉拜せ、せられ、一座の熊族に入御、御遣、御あらせられる) 隈巡査の拉致事件

少年は友人に勇却を償まれたと強。して泥樹稼業を始め、十七百年的。かけるので取闘べたところ、この一た『われ等の仲間』とばかり協力 るとど住少年が金伽藍峰社を置り | 所を出所、飛務所様代に知り合つ||旅作部長が京城塗籠樁を通りか、| この月初め町渡して開城少年旅游

> 関ロマ(Ta)は四月ごろ傾倒で知り 合いになった個めて明らかな地中

われらの仲間

(原生丸性科・現在版でに、一川・外交域権に使用して歩台職様で響。 変元変の上来ない。 「自然郷を興じビールで震戦中の一国を縮か、職席のない水東が変を、いて十七日本町港に報び込み、郷輔州を では、またの場所の関連の関連を では、またの場所のでは、大口を のでは、大口を のでは、大口を のでは、大口を のでは、大口を のでは、 のでは、

務省より斷乎交渉 徹底的糺明と陳謝要求の聲

下上京中の三橋巻、局にと厳秘禮に對策協議を遂げた編集、日職經査、本府整然局には初めての事件だけに重大決意をかため、直に下村に於いて不讳にもど・て・ウの一際のため、突然類解を呼た成形間戦略作所の日陽巡査不

俄然各方面に揚る

賣飛ばされた先の

男の兒と仲良しに

(位下法にも越塩期)狭となつてある単化に耐し最重化。 副古中、突如蘇聯) 単に對し年間の単俄を中心に来解

栗屋根を物色して置いて**放火** 

数 楽をやらせてるたもので背に放験 楽をやらせてるたもので背に放験

誘拐魔の告白から また現れた薄幸の四歳娘

ピード検撃

謝近火御見舞

なに超特急便の意外の好成績のた

天氣豫取

中央物產商句

見舞

有同 右同 日用第三品市場

高

が中、突然附近の耐人家園内に覆 いしてゐたゲ・ベ・ウのため意烈

深堀朝鮮軍参謀の談

一部が観聴の問題つて脳をやられ、一部の難山で人夫として働き中火

がかけつけて加入神道に努めた一城大海殿で手路を撃けたが道に失めない。 選件にも刑務所に顧り 甲胱源に関り以来郷を収められな程を推開しているをしげた事を、 一個、のを那級していつその単地が別「家石長鴻常祖長が日謝(て調)のを連続しているその手段として三、な火組入と判別した

仁川金融組合 謝近火御日

第三行後で医療ともに超過度の | 文字通り末間報で、半島の中郷で |

川の雅集政は間を帰政はかりで町一の都集政は間を開政はがりで町一つの和集政は間を帰政はがりで町一つの和集政は間を開政はかりで町一つののでは早地大きれている。

器まれた財政権を持つてみた、

る十六日混役の原境国界町の大

あり回際飛行場の京城だけでも急

八火御見舞御禮

郎

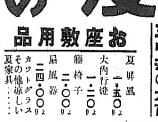
順 氏齋六竹間鶴

ーリラヤギ階六

てま日三十二リよ日九十



品用敷座お P 加江近 各の本



三中井の大市 トピスを競ふ



リよ日九十月六 てま日三 十二

☆ 種特男 品仕江

タオルふとんりょう (カバー)付

揃立州

見舞

浆 東

着 綠 水 靴泳水 水浮ケ

源 牛 1

い 帽 輪 ブ

بُرْقُ القراط المراق القراق القراق القراق

所行きたさに

賽銭泥のチンピラ

店路村區 四旬春賀久北西東市阪大

展觀

والمراكر الخالف والمراهر والمراهر والمراعث أمراره المراجر والمراجر والمراكر الفراكر

果西大家新々作品書

麞 京城美術俱 商山町二丁目

六月六兩日

樂部

計屋荒し

の怪盗

被害はざつと一萬三千圓

犯人の手掛りなし

**に駆動の策勝面組条里庁は限で出一宮を希びせた上資総署長の間で版。き返したのでその墓は事なきを得一かけてその墓は歌師れとなつた。存断変換は"心によった日その党」に若常進が激怒し臨巡管に對し撃。つと押へしるのか出て船は元に引「諡の果て大田均の版画に雕を吐きが歌変展に変います。 (一種大田中の版画に雕を吐きた) 意間登録学院が小塚物派 ころを都止した思言葉の行道ひか | 貸に選票するなど不節含を願きや | 午後大田氏の事務所に乗込み大臓** 

自をつけると敦國き、同巡査を無一たが同地駐在所ではその主談者を一

その後大串氏は自己の不正尺を使

昭和十二年八月五日追到者のもの 同年八月廿一月附本班上

哲つて断察して下さい

朝鮮編建府館内務課領開府マーク懸貨係宛

一節金一百四、佳作三部谷金十四(設表と同時に贈呈)

羅京

日

ったことの変見を恐れてか楽氏を

介して安協を申し込んだが金はま

水登浦器に告訴した 山版して大明氏の手紙を超 中洲 気松成宅に歌歌に押し出すと「孝田し船中で始釈書を取けと同郷」目下取調べ中のんだ提句家位のことから同地の「理笑理に拉安して麗水郷に向け漕 | 目下取調べ中

しての路途同里の若指十一名、

亂暴な漁村の若者

言官を船に拉

喧嘩を制止されて激怒し

船を漕ぎ出し自由を奪ふ

## 源地附近に悪疫 亦痢患者續發して大騷ぎ

# 羅南の軍民大恐慌を來す

鐵城郡礁城面流游湖に赤町が越生。事とて場所構趣反陰脈に繋撃には「天帰腹じく暮らし近傍の神輿もよ 署を面喰らはせてゐる。 したがその幾何所に相前後して大一ある し爾來院雕取容中十二日達に死亡。では重大原し防災に顕起となって |夢宮面喰らはせてあら、よら四日・道(前壁に一般用水)の水湿地の||は十大嵐の壁に瓢蚤に採して以来||返飲赤棺敷壁・巡長隊及ひ籠電||狭定したが同所1等は拾も東用水・瓢塞喚の三男蠍選ぶの左尾吹三) 【離图】所もあららに水流地阿近「名の原著線生、何れて真正亦宜上」 助的

堡田郵便所の被害 したので引載き除野殿重温及中 八時城間女が同里居住従兄郎蘇出におさまつたところが十一日午後

は世界大震を追駆す回撃使用の | 自我を達けた -- 清州事常一直を 縁に建築大震を追駆す回撃使用の | 自我を達けた -- 清州事常一直を また真山戦守何候朝山大尉の諸技 ため量を破られ飛琴と面目なさに 自我を選げた ― 清州都廣 | 直花 | 既が加州都、莫農戦を訪れて派戦。 部に 對して は勿論一般自民に何ため夢を殴られ順号と面目なさに 氏は號十二日生後:壁壁、奈建深。 自識は影響水・変速酸の神氏は上 の前となつてあるため夢を殴られ順号と面目なさに 氏は號十二日生後:壁壁、奈建深、白藤は影響水・変速酸の神氏は上 の前となつてあるためとなった。 大き知何に能歌する違い。 大き知何に能歌する違い。 大田・ | 「東京 | 「東 若妻自殺 操を奪はれ

くさせられたために当任を駆じた。れを如何に問じてるか一般の出日

規定級

|應募枚数 | 鰻帳なし(但し原稿は返戻せず)

要定地帯につき軍機上に闘するものを材料とせぬこと

官観へガキ大の上質諸用紙(別に住所姓名を明記したものを向封すること)

**『単真==陸路京城へ二十三時間、新京へ十三時間、海路数質へ四十時間、ウラジオへ十五時間)以上(4)南鮮最初の市場地計画令及び超築令の野晩によつて東洋におる近代都市として地上建設を行った。一年の東洋は隣別港都である。即ち()北峡三港の中心建设(2)日電交通の接換作品(3)東北解研ールの土地推出の市位として代用さるべき品位が先次は加こと** 

「り、相登以来並々二年足らずの短時日を以て一躍世界の貿易界に若麗するに至つた、今や年八月、北鮮の一隅から東北瀬洲の終始世に忽於として題り出た耀神は自然と人と近代科

個内のものは金部無単であった、 十回の焼失を採出はれてゐたが金 現金 晋七十四、位手(愛國)三

> かったがよる十日午後七時頃、 里内実同非常場で同里居住兵総試がつたがある十日午後七時底、同 して他人に腕を握られたことを非 と、に魔を揺られ南州家庭の魔と た延晋衛の手提金座遊難事情につ とそ同夜中泣き通し果ては自殺 るといびだすので實理が氏がい (したぐさめ、その場は無事

氣遣はれた

並庫は無事

態製で全

煙の

髪目をみた

おも用けられたもの♪ 「家の恥辱」地盤肥玉部の實行不能で地方が評。級村凶及を活職し正式に能炎を境た、深建殿式に繋がり一部始終を「沙里院」便報工年度に蹴する市街、技画目がない』との叩由で十七日 記臭物類に出資ひ同家の最人部品 方に遊びに行つての闘途、呼び間 助四千五百回の自然区納を除儀な、出したが質様の責任者の出長がこ

金等合計七千四でその他金甲内の一枝密頭は建物切手類能に所長の私

いて劉邦分館優秀署では鮑意様在一 【延吉】昨年来戦々として誕生し 延吉の金庫泥 遂にお繩頂戴

曾日節聲の手に逃加され取制への| 監光ない。なること何明

## みごご失敗

た圓統・十六日午後八時頃大同都一た犯人と 【平版】夕原みの六十老婆を関つ

糖果都行一切を自由したがなに謎。り大同器では現人を捜査した結果

迷信で殺人

にした稀糊な液で、わけなく患者要発虫の縁な可能ながあれています。千倍 赤だに、さるは血、毛虫は勿縁、あざら虫、尺収、心喰虫、うんか

殺虫力が非常に強く、神虫

できる。從つて本意を使ふのは大 一层選の効果。本類で害虫を

蜒

補助金返納

責任感の邑議二名

つひに辭表を提出

人肉喰ひに

南京虫、

家ダニ

この効果が特に戦災です。 この効果が特に戦災です。 は、土の様な砂糖性の毎出には、 この効果が特にの毎出には、

居住金谷種の子供金島航ごかる銀全国連級事業山里騰韓山中で同里 食ぶと棚間が行るといる迷信から たグロ殺人犯人、全国震災郡西部 【大郎】昨年十二月十五日入海を 法院第三要法廷で五井裁判女は末 たが十六日午後三時半、大邱短部 で殺害その解除を切り取つて食つ 死刑の判決

夏ともなれば、我批とばかりのさばる害虫のうちで先づ

滅する、手輕な驅除法

ロリとまるる

朝は植物を刺説して生長を助ける

カンフル注射をすると同様に、本

三刺戯の効果。概死の病人に

- 曜京山

地通り死刑の収決を言渡した 船上血の慘事

野鬼甲蔵で宮崎縣北可郷加律町岩帯四川の高品牌に鉄道中の第十四小 全まれたが生命性肌である た、世島は直も道立国院にかつぎ一 夢切りにし御死の重傷を貢はせ た平部が西洋樹刀で豊島に断り たことから口流となり、かつとな 脚生れ平部室市( 'e')か同船乗組貸 「顕晦浦」十五日午後七時半ごろ 語米太郎(wi)に賃金の請求をし け構腹、後頭部その他数を所を

がつて死ぬから、

が残るから、顕は一日中この部屋 ばよろしい。粉を描き出して にからつた機に全部コロー

大づ松が割目、壁と柱の深間、壁とり、間なり、 でいっかすく豊富米がです。 ようつかすく豊富米がです。

衛生試験所の試験の結果でも、香油をかけると虫が即死しま 香油をかけると虫が即死します。 僅か三十秒で完全に死ぬ」

[七川] 商等主伝の形派さ あどばるん 奥様のメモ

便所の

…ところが、いる近隔で開席 所まで、便所の臭がブン ~ 臭ふ 暑くなつて、閉け放した座敷や台 臭氣止め法

業中の機關型に自観电路共列の派とした于福祖要永珍った。に入復作 ばされ、草葉酸道路粉室で手當中 自解構内第二様語階切を様切らん (卷山) 十六日午後五時十五分釜 自轉車乘り失敗

◆……なんと長頃は入りの時から は込んだ後い咀嚼、それに尺八 で時やかに松瀬上瀬道分をふく し新曲は資生産の指面で、なん でも来いといふところ ø んは厳めしい間書に似め多数多能

まで送り金兄弟がその協分係をつしある 清州に今度は

犬肉の中 家四名が苦悶し

の製口ら侵入して右側は列側(金

登訓町四二六大串銭八氏は鬱町日一番し目分でつくつた長さ四尺五寸 所六三二・電地外放戦の住宅地石垣 た十二寸不足してゐるといふのを演工務所令昌賢氏に自己所有の間 の一寸角木尺二本を聴つて測定し

献が更成据に入浴中駐衣墓に脱い して引致取満への結果、果して即間へると去月末七星町六一五颗末 住の金装ごとその弟を経経者と 明治町二丁目で参田郡事が逐端取「恋内城中の最十五日が内頂山町居

だ洋服(三十周位)を失敬し交五一記切近隣の一味と関連する駆延過

厚となつたので同胞では目下験別

生んだ副産物の告訴事件、府内永一金の使用する官製管尺が不正だと

【永行浦】これはまた偕家撰感が | 上宮測したところその際大串氏は

だった府内号町八〇林典様つこを

より身分不相談な遊典から内似中

知盗職と何等の關係あるのではな いかと第六版から六月初め以来見

言込み警視職を手古摺らしてゐる

【大印】去る五日午後三時頃後て

はたして大泥

費り込みに來るものがあるのをき居、古伽西等に觀察に入戦したり

大盡遊びの男

工事費不辨表沙汰

|十ヶ関格||萬三千條圏を「完了、六月八日双方収魯で立曹の | 拒んだので金は憤心のあまり同日 | パを着込んで楽走、其他大郎神祗 | 難に配合せ中一方金兄弟お費り瞬|

門等の手がかりなく犯行は深夜の 一飛事隊を信職して大活動中不に 和町に観生した起天時計店の迎金

署では韓田司法主任第一級に立 萬数干圓磁跳単常について平 (平選) 昨報—

-- 柳京の繁華街大

銀座に通り雕の如く現れたこの姿 なく捜査困難の模様であり即京の したもので現場には何等の週間的 盗み表口をあけてゆう(と逃走)丸天時計店)

なき大怪巡事性に近來にない機能、興里科内洞の孫金谷安(こ)は放選銀座に辿り壁の如く現れたこの類。十五日午後一時間光山都位素面態

あるが億力商店々成英は00年~近 たこと態要し目下取職べをうけて

水泳少年溺死 [光州]

ら金地金五以三百卅匁、假額にし

|新春州||近川郡||江川記||日本地区 )は昨年五月頃から京城徳力窟

東都の 窃盗團 一味

徳力店員と

共謀で稼ぐ

て六萬五千餘國を安東縣に密輸し 店は某と共謀し京城や豊価方面か

を呼ぶ出版となつてある(意味は一は誤つて深みに著も込み開発した 小説を地で行くスリル斎藍の異味一二名と様果江支流で水泳中金少年

石垣工事に物言ひ

不正尺で因縁をつけた

一名はつひに死亡

【資州】 雅歌中版事物が高れかけ、た頭今度に犬紋の中接頭きがら

**駈けつけ診断の結果中能症と判明** 急報により米院公園の金組球氏が 前一時頃から全家族が激しい趣器 住の下発子でごが聞い受け同日署 日には半死状態にあるのを同里国 になる何ひ犬が去る四日越病し九 殺して一部分を大肉汁に煮て家族 た消州和米院面中里面学師の二帝 名が夕食の御馳走とし残りの肉 31-28 に 1997 | 主任を扱って御殿対距書ことの1997 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 1998 | 腹痛を取って嘔吐を巡したので 空十日に平げたとごろ十一日午

刑事の六感はたして適中

處分係の兄弟ぉ繩

/ 臟品處分

台は重點ではあるが生命には彫像。と及び同人の長男永祉(こ)の例 八時頃それで、絶命し長男下用宝 館の襲撃行順(ご)は十二日午町

見込みで内地で総んだ顧訊を大昭 答を待つて警視線に押送する響でいた修設は東子園の影きに選する とめてあたものらしく繋楽器の回

支 府局

四第四郎五統九月仁深南部方の手 | に自宅から四、五丁雄れた 北京の都古景面、現在建古上市|嬰レたが、常にな同女が風盗々々 製造路の現場 B域で収入は本部 | 照わだ刀を胸に災きつけ出金を極 金庫(現金三百五十條四在川)

**晋**虫、

今駆除せぬと

と無呼したため罹決は一切も得す 歩いてゐた陽時間から一名の怪迹

五日後半大邱署景刑事が大邱のコソ泥(

に無除せぬと、先きで手のつけら一市立の天土寺植物館、阪神パーク

レ イマツ殺虫刺は、蝦瓜酢で有名な イマツ殺虫刺は、螺瓜酢で有名な ニキス(黄醤油)から破患して、 世界子側の爆撃性があげてはる略 からなり スクダイマン スクダ 大橋 しい三大特更

今のうちに完全 阪神地方を翻流して、たつはい顕能剤に緊急する時で このお暇として、先づはい顕能剤に緊急する時で と思い事が取らたす。 そのお暇として、先づはい顕能剤

を使用して、非常によい成職を撃るでは、こと戦年来イマン殺犯事場の植物層など、代表的なとこ

手遅れになる

組を取りて威れ機化を強けた

暗闇に

辻強盜

家庭の悪魔

を聞くと別が完めします。一日に 時に殺すのが一番問題です。 イマツ知取粉を撒いて置くと、虫駆の撰稿法 ― 先づ魏生前、卵の 芳香油で裂した後へ、南京虫用の 回づい行ふと側の設生を完全に には、規範が那を生みつけて 横楣とも言ふべき難ノー次に吸血鬼の三次 かし、この猛者理でも、たちの一般でコロリ、深メニ、何れ劣らぬ厄介なシロモノです。 と を防ぐだけなら、寝る削減間の間で を防ぐだけなら、寝る削減間の間で を防ぐだけなら、寝る削減間の間で を防ぐだけなら、疑る削減は存職に用京虫、蚤、家メニの、が他から移動して来ません。

イマブ蝦取粉、発養油。数虫劑

同一度使はれた方は、その影略しさ に驚いて回られます。まだ例存知 にないて可られます。まだ例存知

ない方は早く如使用下さい。

職権利は、本剤は死にはないので類様に、三つの効果を複ね備へた

配がわです。

置くと、興は工政 次に、毎朝部屋を掃除する前に、 イマツ側取粉を少量、パツーへと いから安眠できます。殊に恐れて、朝まで一匹もやつて 赤ちやん

にもやって来な

腐除の説明書も一緒に進星する。

「異作物害虫解除」の例子を進星す

よけには

今津化學研究所へ申込めば、害虫品切れなら大阪市西提川區大仁の

それを描き出せ 要よい成績を叩げてるます。 だに、あて、羽虫、 の腹胀へは虫類が好んで集ります な動物の風を なく縄取粉を嫩 機などの害虫

一虫の類衣

など、衣服の虫よけには色々ありますが、悩れ程間、ナフタリン、ベラギクロールベンダール

何がよいか?

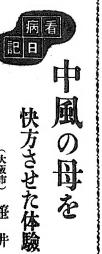
も一段一般です。

の電風波治には、髪刺イマッを使いまなるの単家庭でも、犬猫牛馬や の毛敷设治には、歴史の虫込治とか、 イマツ郷取別はよい否で、人間に 力が弱く形もちのす と段遊ひです。

が早いので、思はぬ出售を受ける郷があります。

「大学に売分からますし、値段が保験の三分の一と
ない上、一ケ年は売分からますし、値段が保験の三分の一と
ない上、一ケ年は売分からますし、値段が保験の三分の一と

お召物などに使へる品ではありません。それにパラ素は複数ナフタリンやパラ刺は、別身がとてもひどく下説で、落復なナフタリンやパラ刺は、別身がとてもひどく下説で、落復ないのに値段が超いし、



(大阪市) 笹

朥 子

"啊

ましたが、半身 機に、小郎と第つて何人の側が観 様り事が四つて脚呼呼を停じ、 たみ様さんでは、水便まうしいので、家族・同が、また半身が成のて脚や肥を停じ、 が大便まうしいので、家族・同が、また半身が成の中華も大陸に他が たみ様さんでは、今りとしてるます。 (本のります。) (本のりません) に何ります。 (全国の単位に有) に何ります。 (全国の単位に有) に何ります。 (全国の単位を) に何ります。 (全国の単位を) に何ります。 (本のり) にのりました。 (本の) に何ります。 (本の) に何ります。

習出作實施

相対東のプリサ 治療と予防に ピタミンB( 鈴木博士帝國學士院受

ピタミン日の始 訓 鈴木博士帝國學士院受賞の發明品



1 1 5 1

(1) オリザニンは、脚類の原 国際去職で、共の治效並 に除防效力の顕著確立 ことは多数質監視文章 第十ストンスでなる。 躍するところである。

世するところである。 オリザニンは、脚気の 症及中等症には、 野気の 単位の量を 対量の一倍半位の量を 性に 日間進用することが推奨。 スローの職不能ないに のの職不能ないに のの職不能ないに され、内服不能又は阿心

共株式會社

等の危険期に際しては注射別が高級期にはれ、治療期は31に従い、普通薬用は31に代以、普通薬用 て全快まで連用するのを 常法とされる。

(8) 脚氣の換防には、背面襲 用量の半量を連用して目 的を達することが知られ

低利貸出。迅速有利各種信託。

京城府南大門通一丁目十九番地

てゐる。

(ビタミンB複合種)健、末、 液、エキス各種

(部ピタミンBI 製品製品) 普通品、二倍品、五倍品、十 倍品、三十倍品及四十倍品各 種あり

オリザニン/は脚須以外種々の配合 般川を行す

(詳細はオリザニン説明書 にあり御申越次第進星)

一、主成分さして高價なる無水グリセリン を使用すれば巴布剤として吸濕、消炎 邀逐に優秀なる効力を發揮する も純良なる薬剤を最撰使用せりの

一、薬効の完全を期する爲め特許嚴封包製 使用法循便にして保温時間長き事の

店所衛兵長田武器 店 府 義 野 塩 路 社 合 名 合 巴 二 町 毎 風 曜 辰

我がエキホスは鋭意葉効を主とし次の如き特 一、含有薬剤の配合は多年の經驗に依り最

元 實 發



を吸收する作用を具有するを以て使命とする 肺經系の機能を整調する作用と、腫脹滲出液 血管を擴張し、深部血管を收縮し、筋肉及び 痛性疾患に貼布し局處を適度に刺戟して表在 抑も巴布劑の目的は諸種の炎症性疾患並に疼 たる品質及樂効に留意せらる、事が肝要なり 觀並に價格にのみどらわれず、巴布劑の生命 從てこれが選擇には相當の注意を要し難に外

て市販に出づるもの時で共に増加し、 て全國醫家に推獎せらるゝも近時巴布翔とし エキホスの貼布は最も合理的なる新療法をし 今は枚

郷に違なき有様なり。

t

朝鮮信託株式會社 平群 壤山 **学校の成績は強い時には過かり** 大釜 **原**耳山 **寒** 咸木 地與浦

それ以上の消費は濫費です!

### らなむの草煙 ^wentex

磨です 人一罐の使用量は約一ヶ月强 歯の無いヤニがおき取れます 駄な散亂を防ぐにめです の不適! それを防いで口腔 の歯を触な白さに輝かします そして喫煙家ならずとも離る スモカは主として喫煙家の歯 メモコの粉末には適度の潤ひ 口中の売れ! スキカは過度の喫煙から來る を常に正しい狀態に置きます を興へてあります それは無 故にスモカを使へば 臭ひ! 食慾

錠五十億定りあに店頭品就化草屋



發

査 芫

闙

建生先乘票谷西土博奉曹 星進代無**/本質養榮新/** 

疲勞過度 早老 結核性諸疾 驟 肺結核 肋膜炎 神經 性語 实 島 ヴイタミン缺乏 惡世貧血諸症 腺病質 虛關兒 養庫

> 錠 價 低

廉

二五〇〇錠 粉末 = ↑ ↑ 000 000

所究研集工產水海北 龍裝 元造製

**幹時報 合配汁胆牛・臓肝鱈** 

が似状に地ムます◆ が似状に地ムます◆

44

ンモルホ養榮力活

成長促進作用を備ふるに對し

全身の榮養を正しく均等に充實する

旺盛なる造血作用

特 發 育

を網羅して豊富に含有し

酵素

グリコーゲン

**牌化合物等** 

を擧ぐる新榮養劑をして最近益々旺ん しよく局所的全身的に豫防と治療の實 化し食慾を増進し内分泌作用を促進し 合的藥理效果は縈養を充實し胃膓を強衰弱者の服用にも適し 二大配劑の複 障害等の難點を解消し塵弱兒實や胃膳 特に惡性貧血諸症 諸種の病原菌に對する**発疫性を**増强し 故に本劑は肝油の如き服用困難 有肝油 (脂肪) の消化吸收を良好なら 刺戟して赤血球を著しく増加し且 促進する特徴がある しめ進んで積極的に胃膓機能を强化 用ご膓内容の殺菌防腐作用により含 治效あり 結核菌に對する抵抗力强化劑ごして 配合劑たる牛膽汁もまた造血機能を なほ强力なる脂肪溶解作 結核性諸族患に對 2

性貧血の イ肝臓療法 / こして賞用せ本劑の主成分鱈肝臓は いはゆる惡 生活に必要な重要榮養素たる らるゝ治療劑であつて ヴィタミンABCDEを始め 肝臓ホルモン

治 療防



NK (

なかかるたやすきことはり

西風を西か北かとまどふか

再びはかかる夕のあるまじ

柳原的白蓮

昔は家系を尊んだが

今日では實力本位

へと家元の話

と関みてぞきく消ゆる足音

の音東京の街はける国际し

立来が世界の殿を監理機士でと云ム新郎度が行たのして、正にお供金線時代の殿を監理機士でと云ム新郎度が近けたのして五次。 のか供外は根壁が代大、で一覧と新版化士を選加させ、著五代月景田となったのは細田が屋 地方の日本人と聖台人た日で1982年 は、家郷に推済させ、著五代月景田となったのは細田が屋 地方の日本人と響けて来た。 東京のでるるのが七人を居るが となったのは細田が屋

五)

おれ夜とならぬに月ある今

と云つて、その棋子の非凡なとこ

あるが、この株界最大の名配とす一大擂家・大田山家、伊藤家となつ

五十條甲の傳統を有してゐるので

この解棋名人の家定と云ふのは

本代を可與した由は宗和や、明治

電水年間三代將軍德川京光が、

五代月宗印となつたのは帰山以帰

「上手」の弱號を挙けてゐたもの

柱、宗柱、宗柱、宗柱、宗金、天

つてむる

に名人になっまでの配長時代には

こころよく涙をなかす職も

開く間に俄領によって運び去られ けられたパスケットに投げ込まれ は一関第一関大地に力騒く打込ま

試

掘

竪

坑(門司 小森江) 000下阿里葡萄彩旗

では地下州四米速よりこの際抗の

近詠五首

近く影響せんとするロトンネ

れ、土塊はローブで地上から吊下

の闘争総に、魍靼征服のスコップ **も興ましく地場にスコップを打込** してトンネルの職士は鎌カブト姿

んであるのだ、大自然に採む世紀

ラカンテラの光を唯一つの傾りと

この常園の世界に電灯

再用する初水、何となく無 で許りに疑いてゐる岩壁の 機な不当味な戦慄を疑えた

んで下りて行つた、岩を彫くハッ

ではめた指でしつかと戦模子を掴

**知**たもこめる紀代で助くトンネル

連ばんやりと見え、新

舞ら皇國の謎りにつく刑士の如き

長靴に武装したときは

た、境田技手の好意で鍛カプトに発死的関係を基本質地療器に赴いれる。

市道外に進歩し着上以来四ヶ月

## 『館物博上紙-は第一起 第一 外記州海、海門佐河門 下岩塔の地間部で岩世 分五寸。岩山泉赤山

△二宮墩徳 第金県 滝浦 ( はたる庭は料 食物、東京中却田 下に向から年・北年・を祀の一切かが 〜 「はたる庭は料 食物、東京中却田 下に向から年・北年・を祀の一切を 」

錢 带 甲达阿加酸 精維 玻局阴道

→ 京都五人男(サトツハチロー氏 「東約八十五鍾、東京市日本協區 東約八十五鍾、東京市日本協區 ・ 東約八十五種、東京市日本協區

京市神田城一ヶ橋二、茂國教育曾《岩國教育《六月號》三十錢、東

和山の方に関因して、エしてゐたのだと知れたこと 振りに訪ねて行った。肺が減損であるなど、は、若へるあると聞いて、次に、八ほして、それにしても、この心間由の力に関連して、そしてゐたのだと煩われことと思います。

中原時代に敬へをしてゐたのが、よくく聞いて見言語

### | 方下陽点に同じ種質なら芸性に | 位っ腹をくり扱いで行くのである| 科學日本の頭腦傾け 八自然に挑む闘爭 てみっため 闘門海底トンネル視察記

間の原が性処することとなるので、「既為と死者」と、とって、、こ質処し、非規、解税動間後底管理、て、老師の餌を過たが、よく、西質処し、非規、解税動間後底管理、て、老師の餌を過たが、よく、西質の原が単れが、

の街台に協画してしまって、人に

があったら、さつばりしたよし

ホッとしたが、がつかりした。

「あれは便動らしいな。けざ通じ

「宣誓ですよ」

れが総工費は一千八百五種、四 ル御髪に登上する事となった

「それは困りましたね」

私も、慰めるともなく眉を疑め

んでね

老師は、さらいつて、石の下腹

ケロリとして私を迎へた。 部を老師に際へに行くと、老師は、題したことはないと知つて、その

んとこが、時々チクリくくと流む

明かずにあられなかった。 どうかなさいましたから

こ、局、一則も早く切別手術をするに

り、ものと本を遊んだりして、結

私は、知り合いの図者に並ねた

の能力ぶら の能力ぶら の能力が2、同じく二直拡互収 が表現れば、直接力軍シフニール のなを誘視は、直接力軍シフニール が表現が、で同じく二直拡互収 を発表がある。 と同じく二百立方町、名建心局技師被集権土は昨秋十月 百馬刀ボンフニールの位等。戦に過ぎないのだ、韓越 豆トンネルもボトンネ

てヌブ店おり自園を土塊を選び出 が落英の果こ形肌となり動脈を療 事である 性波球調査法を取行した 事である は、水の一部第五を表記に切正すべく は、水の一種原に人工地域を乱し新聞をなった。 一部 「大力・一般を乱し新聞をなった。」 「ドーイット・ライン・オンプ・大ク 作匠御祭四十分、かく トンネル・ルートの海底に火霧で傷力の場合できると同校大十四、四十日の長きに亘つた結果、小森工側が作風岩の風化所で洗り、溶峡のは狭い現石層からなり、溶峡のは、中央の海底に長さ三百米県と四十年の花崗岩と現石時の常くし、横貫田による淡葉末のあることが鉄見された 三十四日石本東大地震研究所長、

治むて今や科學日本の福岡を現出。更に敗退事務所ではトンネルの歴 言葉抗法に依つて探ると共士の硬帙、形狀、薄水狀態) に盟門南地の地殻の全況(風化

女十八米の西村式は確水艇の出動 なり、西村電流研究所に依頼 となり、春朝にねるむ海底に 海底の表面

頭に取付けた二干場光のサーチラ 科學の終料所は難の急病と知 イトをもつて徹底を思し出したが 來る七月下旬から向ふ二ヶ月間 探査研究會」とタイアップして 更に入念を期し『東京物理地下

素冷畫伯來城 近く個人展

貴道滿伯入城 嘉雅 した人である 【宮縄

異色作品として封切以来が許を切

一丁目七七座脚氏師に南田中であっていた。

極風門下の連材権村落深間自は呼

を加丁管であるが接郷の賃十八日 る。近く美術供養部で作品展別所

班を迎上出 「夏爽は草衣師山」

ヶ月間京城を中心に各地に給

野五年氏が名人を襲ぐに及んでしためるの明治時代の棋偶と演はれた小である ひなくなり、各々資名を名乗るこの歴史ある大橋崇桂初代名人

> 殿作は米著名の劇作家マクスエもの歌々たる叫びを開かしてある た趣報館、ギャングの一味で単似人であるギャング、死機を開催し の目標者である男と比妹なととこ と相似の場合を中心にこれに関犯 かしたサフコ・ヴァンゼッチ事 かつて世界を弾

ターセット』これを「心の傷手」ル・アンダースンの脳詩コウイン ものした老巧アルフレッド・サン し、多くのピックフオード映画を のアンソニー・ヴアイラーが脚出

胎兒の發育と

京田の八代中、各人位を占めたの

〇倍と云ふ顯著な坿育率を示す

最も旺盛な時期であつて、

より成熟までの毎週〇、〇二倍 胎兒の發育力は人体の全發育中

「「他件が財金られてふたものだ」では、別年、利田田町と云つた階には先づ家元とは位置投であり、この際にも飛り、課い、これも財材所の名人の位に上さった代表報、八代房間の五人を用したのもの形が行の名人の位に上さった代表報、八代房間の五人を用していません。

された職総上、自然家元とか門と、子がないとなれば挑組の天才を終したは一面文象元年に將桃原が歴史。それで家元三家では名人を護ぐ息」 の高を用しまに、学にこ名響名人

もある、尤も初代将国が寛永年代「宗祖は鈴八十にして優したが、こ」などを心勢としなくなつたからで「子に迦へたものである。初代名人 桂、宗傳、宗桂、宗銀、宗雄、宗 の大橋主義の方で二代宗古以来が 宗性は耐八十にして侵したが、こ 現在でも八段で排光を引退したが贈られてきる 小行剣之助氏に對し名響名人を順

|八代宗理(初代印献)の三人だけ 占めたものは二代宗古、四代宗柱 野宗步、 まで十二代中、名人催を 一方、伊藤家では、二代日名八 一人今晩のラデオ

> 母体の美貌、毛髪、牙齒の惡化 見を得且つ愛兒の肥立ちを早め

不足を補ひ、

**競育良好なる健康** 

び投乳期の英だしき母体の築瓷 ワダカルシユーム錠は姙娠中及

宗教、杜师、信印、宗教、宗教、

士博學醫林樹士博學醫規片

の画映新 者撃目

最後を見る 税者と父 RKO

はれて死 の脈に間

### 母体の健康にノ 帷輪が此の素晴らしい胎見の嚢 の成長に對し分娩までは毎週九

骨核の構成要素にるカルシユー るが、其の中でも胎兒の歯牙、 的に擁護する事が絶對必要であ 育に耐ふるには、母休を築養學

ムの燐収を怠る事は出來ない。

店商助卵田和 町修道市阪大・ 上皇子册 にめたの産安 逃士博泰郡片



シマす、痛まず、内攻せず 皮膚病学の常備薬!
かない。



頭

TES! 

頭の心がガンく

痛じ

眠られない…

便秘する

神經衰弱の手前

下瀬や眠り楽しに用は常慣となり易く却つて頭鱗樂=健門丸を用ふるのが安全有効です まり、便梱を一掃して頭腦を明快にする綜合 

耳鳴、眩暈・・・・イラノ くする

LVA



# お子さんに…… こんな症狀はありませんか

血色がすぐれず、非常に疲労しやすい

食慾がなくて肥らず、極端に偏食する!

午後になると元氣なく、頭痛を訴へる!

盗汗が出たり、原因不明の熱がつゞく

頸部に淋巴腺腫脹(ぐりく)が觸れる!

モノ酸の綜合劑ポリタミンを常用させるのが一番賢明であります。 こんな症状があるからごて、必ずしも病兒扱ひにするこごも要りません ですが、一方何でも食べるやうに習慣づけ、强壯劑ごしては、貴重榮養源ア が、結核にならぬやう家庭に於ける注意が肝要であります。 かうした虚弱なお子さんを、一般に腺病質さか結核性体質ご言ひます。しか お子さんを健康に導くには、新鮮な大氣、日光、適當な運動、もこより必要

くる要素、養育を促したり体重を増す要素、食慾をすゝめる夢素等消化しつくし吸收されさへすればよいやうにしたもので、血液をつ消化しつくし吸收されるへすればよいやうにしたもので、血液をつ すべての大切なアミノ酸を豊富に含有した强壯潮であります。: ポリタミンは、牛乳蛋白を原料として、これを胃腸酵素で人工的に

な液劑です!とても甘美味

ABB 劑壯强 酸 /

ア たし製らか 白蛋乳牛

消化蛋白アミノ酸は、消化のわるい子にもよく吸收されて榮養を充實します。 ここに ポリタミンを常用しますご、食慾がすゝみ、便通もよくなり、その上、主成分である

> 大瓶 四圓五〇鍵 中瓶 二圓五〇錢 小瓶 一圆五五銭

全國の禁店にあり

はポリタミン

アミノ酸は、少量に於ても著しく全身細胞を賦活します

虚弱な体質をつよくし、身体に潜勢力ともいふべき力つよい抵抗力を奥へます。 そ の上アミノ酸は大腦や神經細胞をつくる上に大切な要素で、「腦神經の榮養をたかめ ポリタミンは、この作用によつて新陳代謝をさかんにし、そ**の笑養作用**ご相俟つて ますから、お子さんの學習能率をも增進するわけです。

關東代理店 東京市日本橋區本町 元 大阪市東淀州區場上通 大阪市東淀川區堀上通 整式田長 兵株兵 

BLOOD TONIC

87—864(O)



資の融通を要請

公共産業貸付資金の硬塞で

|・三千萬圓を受け入れ

八野總監⇒臨席

**州鐵融資に決** 南談では既断の株式

機構改革案

併進に即す

大野政務總監の告











£885588550

用田男商店與京四本橋區

○ 東 郷 業 株 何がの ハ 豊 國 鑛 業 株

東道經際 電話日本的為語群株式會

一川海福星町三丁日 別町取り頭水の部取り (200 人間 (200 人間 人間 人間 人間 人間 (200 人間 人間 人間 人間 (200 人間 (200 人間 人間 人間 (200 人間 (200 人間 人間 (200 ))))))))))))))))))

and the state of the state of

金光



は既然中より任命することとして一

御挨拶を述べた

又近く會つてお話をする考へ

を訪問後南總督は語る近綱首相南總督は語る

観点によるもので、副音長は 攻を設けたことは 流法側局
技

しての傳統するり一層お祈りし一を原制とする主力域の偏國自任献の見記がありました。内閣が会立「東京宗芸」新ロッドも海道保護のようというな変貌がある。 はまぶき カロ・ルル 深るまでは相川 というらん 深るまでは相川

傾的であって、真に川指領成の途

|新聞した開報費は各種館に離成||るのもニュート販路を観で午後||つた(宮澤は復復費||のの大塚を近く午後で表にした。|時十五分解去、常見後左の如く麒・東京を共にした。|時十五分解去、常見後左の如く麒

開闢が制合永びき観班は一時につた(宮碑は国観覧)

るとの結論に到選、既定方針通り

町のみに聴することは不可能であ

備地口様間辺に関する 近域政府 - の態度は依然不製であって、こ 山れを十四吋に対滅することに同 ▲

さらに右方針を上開に進し事が手一移腰方を要請した

政民聯携の常盤會

廿五日に會合

は十八日の開闢に報告承認を求め一を裏に闡明し、これを本國政府に 選ぎとに一致したので置出外租 | 選上式に回答し、帝國政府の方趾 副を長に起用之が改革を置らんと

こるること等の版上り見て現住 立も左の如く跳つた

けた松平朝語伯は十八日開京に先

【解井澤出出 の腹に腕杖を引き

指揮に盗った馬掘内相を開在門

たこと、及び優田内閣は時内閣閣

た佐々木行忠侯を副韻長に据る

**終放茶間巡に最も際心であ** 

敗革を質別せんとする方針である

議長を承諾した 松平伯は語る

應ずる事は不可能

外務、海軍兩當局の意見一致

兩日中に米

(保険が照けオランダ政府の通仇器) ンダ銀行よりその高級表した。 日 を所有する私人に個人間格より 止を歌風すっに決定、中七日オノ 田韓田を悲北してるたか寺回首都 六日以来ギルダ代引とは、金の

あつた方がよいと思ふ、したる、宮更身分保障令の適用にあるのであつてであっています。 てその東川県西に温泉なるを樹って見れた前人ではよっぱてるためは分便原では東る時期。 間に金を外側に発出するためは分便原では東る時期。間に金を外側に発出する。所能を駆ぶるその歌によったいった。

獨裁を論難

能燃器トロッキー氏(自由国の動脈) (メキシコシチー十七日同盟) 五。 蘇聯中央執行委員會に就て トロッキー氏が發電 う。それにソヴェート帰邦のよりを重要重要りに上げたものであ

信

A

12

大

後蘇聯中央執行委員際に死て左の の生活を送つてゐるが、十七日午 を外にメキシコシテーに覚々亡命 如くスターリン獨裁論跳の電報を 労力を張り、古いものを附近し一一一成合 のものが次第に

吉野有馬兩相

低嚴保險料

合理的經營

**数に至つた以上継続以主々銭をなめ場に直立た以上継続がおは今や内治外を共に完全な場場に直直するに至つた、事スターリン書記長の私致により** 欧然協力を借まねびであらう の途はない、蘇聯政府が以上の手で再び審理する以外規模教研を収集の時間裁判を収集の 物價對策協議

25 後間が重要性の取扱に励し励に子人日的確似的後自相は配に居に子人日的確似的後自相は配に居 融を遂げたが、同日は門加級相が

A.

配

の關係四和野湖を開き政府の歴史 後收めて近衛、置国、有馬、吉野を見ず来 3二十二日定河間間散館 別用あつて観躍したので何語語

相談部。完備

を秩定することになった

→八日京地通過內地へ→杭木銅天大佐(安貞省經濟閱長 ◆朴森製氏 接接のため十八日

本 次付氏を迎へたので 次付氏を迎へたので 縮もてゐるが、妹さんはゴルフ をやめて前の大物的自に瞬间。 されて行内は消新推判の無分に ほしこの大物を切えた▲そのに のか神時の砂に瞬い飛分は一 以政治を加収的にな

心境を見しむといふ情りの頃に た▲「私は釣れても釣れなく」 P系を一心に見情めてある面の

本此東帝民族株式會社三井生命保險株式會社

本府並に各道に新設 朝鮮人の優秀なる技術勞働者を養成

明年度豫算の新規事業

を別待することは困難である 古の抱懐する根本的収革の貿別 がくては到底近隣公初め革新論

一、財産院改革問題・大型左の如き指属を設慮した

時に連続してみる馬原内相が 度をとることは明瞭であり特別の妥協性を現はし消極。

| 東京電話|| 原場内相は十八日の| | 東京電話|| 原場内相は十八日の| | 東京電話|| 原場内相は十八日の

獲得嚴重には提案したいと思ふ案の其他化をはかり、是非とも協力時局に即題せる異類法政正

ため半応ぎ時はり強い間形のヘンマーが短動してある。しかるに勘絶頻繁の第二欄にある土地が動者例入薬の人々に従来動間大る権助性の権機能動育に返は弱ゆっ方面に反感し、殊に今年度の主木建築量は始越は来のレコードで、總側は二戦入主産団に接し、これ 同側なりの機構中二郎を改め新た

漸進的に實現

部国献を献止し、思想内相を測空 自変の作成に従ってよ肥安都服職を献止して北原院職臣制立 間歌の開始を述めて来たか今後共日の開館において北原院職臣制立 開歌の開始を述めて来たか今後共 **伽を加めてゐたが、いとくしこれ。れら、離出時局長時は就此以來翻翻案の中原宗原宗を買迎すべく時、に歌府の齊むかあつたものと見らしまり流話) 正徳 日祖は都は永 一郎響館の異観四祖を起門した送り** 間の松平伯を昇稽せしめた外、能 K圏が記述にあるかは 脚長に研究 起用することに決定した、政 近欧治性に取扱い急は過ぎに走ら を闘つて耐強的に時代に適合した にその無臓を変ねるとなく、あく 愈よ具體化に乘出す す政族院各派とも十分意思の球通 備砲口徑の制限には

# | であってきます。 | であっています。 | であっています

### 面では次の如き観測を下してみる 型だけは是非改更すべきもので であり他の政策問題は別として であり他の政策問題は別として 一、強勁砂兵事務の機定 だしたが、右は だしたが、右は だしたが、右は にない、右は にない、右は にない、右は **父戦團體として** 拓務省官制 改正內容

**術連務質局で折角調査研究を進 ることは困難である、日下内積 週期決敗正は特別最宵に見出す** 

**兩政權を承認** 

みつちり勉強したいと思ふせのあり、腫問題であるので今後地方制度改革は非常に重大問題

を別果したい取食に突症脱症の地心を別果したい取食には、別伊麻 際の散植は全然対戯の別形をま ぬがれ自由に京角以を提助し様。 な事とたる 田園政府の旅館に自頭セザップ 田園政府の旅館に自頭セザップ 田園政府の旅館に自頭セザップ の横利を得りたいて対策で乗げたるが ヴァレンルア政路もまた自動的 に交開開版の加上電視に苦しく困難 の横利を移るに苦り英様、環 四ケ阿の海上電視に苦しく困事 を加くる事とたるう。担任別作 

朝鮮にも燐寸

同業組合を組織

内地同格の統制實施

政府も行動体を受許せざらを除す。別労の決定をみたが今回退にマッ国國政権制に謝解が成立すれば伊一ては内卸一貫し勤発権出電源数量 スペイン問題の全版信息地震に「南市物質を腹節せしめ部質所及び き協議を遂げる例様だか、英獨 ンドンを訪問チェンバレン資料 ーデン氏祭英政府日間と前級し 相ノイラート氏は水心は三百 **養み、既予省では光経圧順、小窓、は分解決は限定のやうであるか、既予省では光が多くなつたに、早なりと主頭して纏いんのでこと順のの指集内地の低低資料との間に、鮮の湯熱が内鮮一直緩慢と唯徳荷** マッチ、染色、琺瑯酸器食工変態。 左集色琺瑯像器工業については朝屋が出来については朝屋となっています。

英型領鉄の結果を安つて証券的「泉の周楽組合を組織せしめ、内地を見られ、安観牌社票報問題も「チ工業についても関節にマッチ工 各名者と折断の組果、電球につい

同步兵少佐中山軍人、同智配學品

打合會を開催 半島資源調食

同技師金潔買一、多職本即題兵大 音源局事務官開兵少佐三世美自氏

民政黨の政務調査 指導原理要旨 脚が開かれた。 対域が構た、砂川投術本部工芸大 が成立しら大氏の入様を機能に 本所文件製造派がでは十八日午前 を開き半路・産業開始像による風景器ルルドから本府第三僧・神代で打台館

で記しためらざるため皆國としては既に「後四摩十分グルー米大便に外務省」の大翼を決定するまでに述った。「四摩部において記が周で呼ばられ、西側の雅得と外方の間辺の解決としては既に「後四摩十分グルー米大便に外務省」の大翼を決定するまでに述った。「四摩部において記が周で呼ばらば、三、関外の難得と似う傾倒の観で記している。」ととなり十八日午前十時より光ノ一二、資本主義制理所の設正にあらざるため皆國としては既に「後四摩十分グルー米大便に外務省」の大翼を決定するまでに述った。「四摩部において記が周で呼ばらば、三、関外を論の統」「四摩部において記が周で呼ばらば、三、関外を論の統」「四摩部において記が周で呼ばらば、三、関外を論の統」「四摩部とは、一つ、関本主義制理所の設正にあらざるため皆國としては既に「後四摩十分グルー米大便に外務省」の大翼を決定している。 打合せを行つた、なは大野戦後の動員計載中の無関、定額に成いて を指符して午餐館を催した 賦は十八日正午大利町は既に一行

閻錫山氏

制が指導版理を織に政務を動の機能を見りています。

脂石病が再發 見る所では今まで蘇聯邦は外にては異相不明であるが、自分の一番「明神子」回の事件につい

【北平十八日同盟 阴路山田上持

機の鮫石橋正殿しこと十敢日以来

した、よつエナル月子は、時より、原本にあるが、身材著しく壁剣歌とのため語典を開めてきる。 原文部 (東京教院との)、この主義、古具音楽家に繋めてある。原文部(東の歌立のため語典を開めてきません)。 日本 ちまが (東の歌立のため語典を開めてきません) は、 (東京教院 ) 「東京教院」 「日本 (東京教院 ) 「日本 (東京教院 ) 「東京教院」 「日本 (東京教院 ) 「東京教院」 「日本 (東京教院 ) 「日本 ) 「日本 (東京教院 ) 「日本 (東京教院 ) 「東京教院 ) 「日本 (東京教院 ) 「日本 (東京教院 ) 「日本 ) 「日本 (東京教院 ) 「日本 (東京教

| 計画ガストン・グーメルが数は十二ペリ十八日同盟|| 元フランス大||・プースルが数は十二ペリーメルが数は十二ペリー・プライジー・ジー

『東京電話』政民院館に属する有「個人能楽の委託九名別を続大量化」

◇<br />
・<br />
出席者の顔觸れ

1の成る常館館は、時間に レニ十五日午後六時より含量にお

**連帯計四名、理水野一名、属十名 風に分れ大野東原路及は第二郡及** の要務を構設するため世間四名

内政改革を中心

内相が抱負を披瀝

「東京ない」の蘇聯内部について左の「東京ない」の「大利は十八日間 廣田外相說明 蘇の内訌に付 く動りはい」ですた。と仮切け はまだ強してみないか、とにか はり よの 関り よの

すか』と順けば▲「岩」冗様もなかつたので「もうななやめで ばり動りといふものはらん 型配約まらんよ」と大気版( 立位の大物を取扱あげなくも い。血酸にしてくれ、原中に見 はいるが、大震といふがに行か 機水脈在の米塵に長端に血した 製主義を吐蕃▲炭が桃さんは先 れないと面白くないぞー」と規

其他全國主要池ニ 出張所代理店アリ 京大東 都、高松、熊区、神 戶、廣 本島臺 京福金 城、臺 北 湖、新 潟





題問償補の

方常局の領債料を貸付額の一一二分として可及額に顕光な資付をとするか、一分とするかに例 行ふ方が資本金適階の場所に添ふしてのる別に関外を貸付額の一二分として可及額に顕光な資付を

大藏省の二分説に落着か

說

情がある様であるから、今節く関一髄度の瞳立、不正差着の積極的収 日本人居留民版が特別教育機関を 八民皇主状優しその皇童の醍醐 | 締筆々の脳関から少し下り坂を走

府縣補償料率を続り

人藏、商工兩省對了

振日地動の徹底、南京政府の保密 様にし、他手な推脱など敬き知識に緊然地極のぐらつきの能調 ありから、この趣動をのがさい。の最有問題 ー 北文に於ける 登ませんとする動画もあって ってゐる、そこで天津は勿論北支 のぐらつきの能調 あるから、この概頼をのがさないーー北文に於ける。 信させんとする範囲もあっことで 新しき上の開拓者として進むべき



りこの顕微に成心すべきである

後における内地 八と南峰 総督の明明なる統治のもとに一説 | 努力してゐるのに反し、天津では

◎東西兩都大家最新々作畵展

を聞き、国際都市に生活する 人のため、民族政治に集め、 して脳かしくない教養、訓練を る批議と聞いてもるが合からで



の得意とする魔は直接衛伯に派者を求めた品語る六月十九、廿の兩日南山町二京城美術阻器 内服薬を学年服みましたが治りませんと云ふ思い が多いのは常然で内服薬には親雄力がないから必

北鮮から間島に旅して

別の大御所で然も悪償の安い監想者は助かる。

近代地である謎をの覧職から賢師は「恋」、「印用組織」直接展置を活躍する局景機が行地で中でも規制が

間節は必ず局所銀剛を使ふ

には時期使つてゐる。
には時期使つてゐる。
には時期で治療する賢者は
ないが只賴所閣跡の補助位
を持敗樂で治療する賢者は
の吸吸には全監教館力が

一種間と状態なく行ふので地域には最も語手だ。

| 日東京事業の総動工官域に目確定 と地野方面の金サンボの機関によれる
| 日東京事業の総動工官域に目確定 と地野方面の金サンボの機関により、一個大型である。| 日東京事業の総動工官域に目示する。| 日東京事業の総動工官域に目示する。| 日東京事業の総動工程がある。| 日東京事業の総動工程が、 | 日東京事業の総動工程が、 | 日東京事業の総動工程が、 | 日東京事業の総動工程が、 | 日東京事業の関係を表現して、 | 日東京事業の表現して、 | 日東京事業の関係を表現して、 | 日東京事業の関係を表現して、 | 日東京事業の関係を表現して、 | 日本の表現して、 | 日本の表現して、

點を捉へ獨特の殿菌法を興ふればしたものである。是等方法で根絶し 再作慢性の病苦は從來の治療法、發

意外に早く根絶出來る事實を發見出來ない强猛林蘭も、一度その弱調力が非局願難の無能を違憾なく暴露

ぶとして發表されたものである。

ホルモン

内服薬では再發する

長院元院病原吉

生先榮腳佐

機能にある。 を研究であるから機能を完 る研究であるから機能を完 の研究であるから機能を完

他列金

朝仰墓裏ではアセトン式情米を興 野口遊氏の視察 日産ビル建設

|川工場を建設

に内定、野口姓氏もこの側係上十

夕刊後の市況

局は金送も其頃決行

度を示してゐるとの報に對し解観

改造案の大綱

内帯省 宛玉神社局長は、同日 直一て神祇局と都市計造談で光分打合 資東市助役より提示されたが、一の青温展を要求、その提出を除つ |東京電話||東京大商主鹿技塩間|| て神宮風景云々にもさしたる影響 に神宮殿技編成置表の大綱は左の【東京電影』東京市より提出され

|は、組織委員館の最後案だる外| のないことが戦明したので、、

局質見の結果内積省は更に石二

愈々質現の可能性

内務省案と略一致

とする京城中等學校楽遊園の今 京城中等學校美貨部を打つて一丸

|昨年の都市製成の研査門引線であっ世ずることになった。一行に

全京城と闘ふ

門鐵野球部來る

日產自動車工場視察

間に現成報告及び際で抱惧せる

**どう表現するか** 全朝鮮高以聯盟理事 山澤三造

れる。是非この客前の大事炎をし属感が那邊にあるかが容易に領は 他つて今回程度を通じて紹進的

く新騒見

専門的殺菌法の

偉力:

素人にでも出來る

田ラ生 キ

ノカサヌ

網

殺療法

玉堂、芳孝、帝宝、祀子、共他百點 玉堂、芳孝、帝宝、祀子、共他百點

を似るので制造も英語に戦災が起きる。彼が立てを似るので制造も残酷に戦災が起きる。彼が立ている。 心 乐科 國軍性士 原

質視しない

深部の淋菌が曲者

(2013) 不信連な銀螺なら飛動炉の切く一向声的が上がよる指形と原大な共画の映版の点に、腎師も開鐵金をお出れた原大な共画の映版の点に、腎師も開鐵梁の関に届けば後頭力が連鎖

段菌力強ければ深い肉に届かず

半年の豫想が二た月で

早くて半年はかくると思つてゐましたのに 鞭之間がないので仕方なく、様店で責任 ると強つて厭恨に聞き、六七年になるので 略)原用際に酸倒なので内服務をその都 ルをくれました。

らの様な学送使った間所要に用はないと似じ 権人後非分も不快な安康を誤離しなくてはなくも効果ある治院が出来るのは解決です。 再生の

歡

こそ大変心です。配指の機能も開発ですが、 和髪を失つた失敗 もケンゴールを使つてるな 音が第一ヶ月十日で海り吹客電配してゐます 買った結果完全に指ったと云はれ二年来の保 で置の止まりがは就く程でした(略)内服期 半年香み国柄になった場句結婚後再致 (服器)一昨日警覧に第三回目の試験を

に追かない。世界的機則と開せられる所以だ 時間されたのが二般問題で構築の麒麟に乗じて聞 の時すると嫌かない。之れに飛騰された佐腹光生、水融は幾隘力に慣れる無関がある。据め嫌いた釈

脱注入類は併發症を起すが本剤は絶對強防す

にない。凡ゆる治療に失望し迷惑にある患者は低ちにない。凡ゆる治療に失望し迷惑にある患者は低ちにながいるが、本頭は治療低度にも安静の必要と素がの必要にない。 というないのは、 というないでは、 にない。 様狀揮入獺の不快なし

(押註支が郵便利デス(押註支が郵便利デス(基別・) 「明明 (三説)」 「明祖 (三説)」 「明祖 (三説)」 「明祖 (三説)」 「明祖 (三説)」 「明祖 (三説)」 「明祖 (三記)」 「 八〇氏(約年十七日雄)十二四 組對なし、 一個九十段 代用 準 日東製業合名會社製"品(文献)進一星) 

**今評判**ノ 蘚命酒

業各 店 有名

精力增進

影響の顔質なりと觀世家が推進してゐる。

二段殺菌法の驚異第二段商法)



で悪手観になる題者が解る例と、『展帯の帯観を限いまれた帯膜の低級を顕著が解る例と、『展帯の帯観を限いまれた帯膜になる題者が解る例とが表示を対人機の概を聞き知度。『展帯の帯観を関いまれた。 昭在き場に振る事をが入産の場のであるが異なる。『展帯の機の観り』に出かる。『展帯の機をは、開始から呼に分析な昵敬の信息活動解し、「一般活動機体とは、開始から呼に分析な昵敬の高格く、「一般活動機体とは、開始から呼に分析な昵敬の高格く」

宣揚

寫真

七月頃行はれる 海銀行の増資

翻題朝鮮を宣揚する大願質科詞のと云はねばなるまい。そして か迫つて来た。今回はカメラに親む前のみに限

全治して第二の結婚

東京吉原遊館吉原病院長佐藤榮先生が任任中で政党長は特別の

叶小原はない。

研究多年(深庭設面力の報明

思者からほられた質量を基礎にして開発協力をそ

の威略戦で戦闘地震で基てるるしや一人は死のの威略戦では、安人二人も罷つてるますが一人は他転せん。安人二人も罷つてるますが一人は他戦災しが使が離るかと思はれる他で、駆は出

は完全にホルモン を補給し、血行を 朝夕一杯の御常用

旺ならしめ 性、神經衰弱、不 飲料であります。 **強壯に**缺かせぬ好 眠症等に叉弱精、 老衰、疲勞、冷へ

木 村 齊 店 村 齊 樂房

店理代籍

夢は正夢、巫女は退散

方面委員の温かい手に抱かれた話の

表の上にこのチョッキをつけた

れは男住立の遺伝が戦化してあ

▲これからの時念にかけて特に

になっ方がございますないば、そっさずとも、 10 上りの快い肌に浴水が、吹そのものが既に扱もくだけた服

氏標志() 五 四

444

单带

((((み極の粹不はれこ)))) 方分見の駄下桐

第二局

魯四段

六に触り近りを合せて一面

ree j

日九十月六平二十和昭

つらつと若さを見せて

 $\exists$ '7

はやります

**ょをかけていらつしやる方がセッ** マーこれ…ム はパーマネン



使つて初めて効果燦然

纂代理店

の扱さまに開けた組合せ設致は肌固がかなり複雑だったに も拘らず質に熱烈な御支持を得ました。さて締買**後傾重**に



賞十 名

山口型が確認中間号 北海道礼房設予町大学平岸村学園の側 大門市信仰は在7町・コセセ 社解助を作 資料原質に存実し解 内山環境投 京都市下京県内の治されず七四 産業権市が起送サニノー王 東京市部田區五新町四二 東京山市中區大東門山

設計製作の御用承りま 應特別型製作 一番氷が山く 洲 SNOWLAND ICE CHEST 總代理店

京城府南大門通二丁目

電話2410番 2928番

商

鴈

田 清

極松

で空の一點を凝視めなから、

く落ちこんた眠い眼器の底から、不常味な物を見てるた、背の高い観た男、斉白い鵬、深めの手が値き鳴らす花瓣の伊髪で……私は跨るの作ってある此で、老が歌つてゐた、奇いなの味つてゐる此で、老が歌つてゐた、奇い

を聞く喰い縛つし、その彼の側 限が光り、歪んで見えるほど的

問賣道具は懐ろ

に、ほかとある記憶に聞き図った、彼は世間

たら、妾道一家はもう飢死を待つ斯一向によくなりません。ことが む空節が来た、金裕能の財産も戦々からいで

で面倒を見て護ふや 職有治の国情を求め

とを得んじた の治験を受けるこ とを得んじた

本意思、戦は極女の下 一天 足の前のフェルト点



後手の

æ

飯

塚勘一郎





































★ 大東株式會社 大阪

夏の夜を象徴

第二派に分れて相談事し

時間に思北の新レコードである。

他の半数に削小作人を擁護して職しもが出来たが同事調事件の解所要

出席を布置してゐる

赤の一味か

を明び、或は近く市民大官を明う智能側に對し適常な時限に被を要求すると共に取締営局に對し阿僧に及ぶ模様である 場からの悪影響を及ぼし、小線模量量の機能状態が急性下する等の由々しい現象から今や住民に脅威の中にこれが智能

要は被害の程度

道産業課の意見

表に何郷公根に接してぬないが若し 水に何郷公根に職し近ぬ寒跳では大韻文 のやうなが現を持してゐる に表にしている。

年の本の主が、 は、 がしながら事業の性性と認識度の歴史は複称党れないが問題はどの程度に人輩元章は選作物 に被称があるか開発の上でないと何らない。 に対称があるか開発の上でないと何らない。

我等の海水浴場に

一場地帶を設直

西湖津面の財源増收の案に

兩地の住民ら驚く

繁化し所幹 清州即小作奏战的

に持ち込んにのできる十日の同小

**原郷に腕原系士三名を召喚して動。【清州】朝鮮雄乱跡作乱合納館で「正ごよ」を引致し歴史郡に取得べて「年を承徴されからぼ、実験は原列」「「ND)」とも** 

に救済金

[一川] 警察署高原係では十六

お説教十數時間

料作者遺は早実に務例の大将びで

防空演習協議

**簞笥の中にまで侵入し** 

殊威を揮ふ

セメント工塲からの塵埃に

怯えて住民ら對策

今秋九月中旬中鮮の空を

小作爭議の勘解に

【満州】郡内県官面政党由北原三 | 解に努めたが双方譲らず原伝った

李清州郡守の記録

チト草疲れましたワイ

咸興から東京まで徒歩旅行の西山老

# 體育でも試験勉强も 出舍の見童には劣る

さてこの跛行をどうして緩和する!

く記載中で七月一日に創刊號をより「思北道度安慰」を刊行す

公分解り作に刊行することに

共匪躍る。白色地帶

大密林斧章

匪襲防止と林業開發の二鳥案

延吉に官行斫伐隊

以上追席開保職は原同志の投稿 一成を服員として欧田県校出身

七月から愛刊

原田院長に

有志が陳情

# 都會の父兄が大變心配

同上に配金し悪機な受験地域を約和する方針に は規定の数単程の後型に弱める一方別型の設定 をさけ見ての受験関係は各家庭でなし各島校で校の試験関係教育を一切散機して過度にわたる 傾向したが、慰問道内を通じての現象は第山府 から本府営局の防止方式に飛掘して敗内初等學 **阪島南偏の整治を一掃するため度用では昨年末** 

學校に非常に不利な立場に置かれる矛盾に陷入 に後級する事實が遺跡で明澄の人様受験をひかが遠戚なく自由に行はれ、父兄もまた癖仏教師 へて早くも必死の御職機側いたるところに展用 内の初野様校を除く他の地力が都では動作数な 機能が多いだけ良好であるといる好様似を共帰 レー方は前の腹質も都像に比して自然に関れる するので常に酸重な監視のもとにある所内観響

の反省を促す必要ありとの組然な機関が極度し 見動側ではこの独行院の単質に對し遺襲類が開いまれるに至った、これがために届り各種模と父 り明智の受屈反脑は肌る死心すべき結果を確心 て来た。前してこれは現在の規學制度の戦略を 各方面から成行さを注目されてゐる 製造すると共に人母離終和策の一大支降として

**思慮峰の嶮を下駄履きで** 

説門当日取り決定分は左の如り なったが時間、堀川南支部に低 州に司法保護資本部を置き各部 次化能が楽の擴大徹底を目指し 脱輪式を撃行、目下のところ同一

金樂濟海州へ押送

浙州 1 那種所は局が主となって 支暗發育完

はだつた1他である は大十代ばかり減少、その内側足 は三百三十件を算し昨年同期より 清州一周北道内における本年 「東去る十六日までの小作事録 思北の小作争議 川の火事

五十分明副火した。即以往失火 町二二一軒菜市場町散写品牌中居「仁川」十八月午町五時半城四京 の方から配火一棟八世帯を半塊」で開戦の構築に好都会な地域とさ 名案だと意思に直行所化を實施する案だと意思に直行所化を實施する。 に政心気が地位は陸地利以帯地(一人大三千名、藤伽波三十名の珍子、新社のりむくそう(見てむく)が代表は突は際、和組織、特別勝方即(以下影談九名と繁樹十六名、森林一貫、測改石殿的古、強張戦和大称、近省突は際、和組織、特別原則(大を選ば落と金銭)口を観光状長、その下前を消滅破疾域、発酵物行(反仏)台頭山と魔、凌山高原門(大を選ば落と金銭)口を観光状長、その下前を消滅破疾域、発酵物行(反仏)台頭山と魔、 れてあるがこの智林用線は林樹紫。血液を中心に伐城することとなり。像定で目下間食に寄つてある には自治地がと静し米湖域の地点

馬山の海水浴場 海底の岩石除去も近く終了

の除去作業を行つてゐたが、朱の、即は能來の月ケ旅極水浴却上り逝 場で三宅組の事で過岐水が成岩石 を行ふ像定で自め資格の同様水浴 【馬山】府内朝町五帆ケ磯神水浴 た上七月十一日には孫大な再開き

られた小野雄氏は十六日、家族門 密度してボロ師けしスリテビで物

貫測班は勇躍前進

則七時半人語の平安地で仁川上 こことに終り、特別により、無利公開した。 忠北直産東報 清州支腿 昇格移轉

野店情報は、安別的工権は、伊照に成めお戦前後の必要ある団をは、今日午後、清州支護所が移動、保証であることを派上切賞のため、清州支護所が移動、に対するので場立であることを派上切賞のため、清州支護所が移動 職は明は第十七日正年過ぎは説文 **黎熙的女、黑鹰的好姐姐、荷尼坪** 

「清清」既山公船地万法院投作士・財上版山院及は支倉町に架発す。 である 有志 が 队 情 「新娘方を重ねて随機した、これに である 案たる法院支配が開発場所に移物 は、一般に通過化しなほかに、柔と併行して費力すべき目を答べ、あるが、本非に天成組織であらの総に属し院験を追加の上が中の題・素を併行して費力すべき目を答べ、あるが、本非に天成組織であらる機能のは好すと日本年過ぎ規定と

あるが、本年は天候脳副であ 「海州」が政局川服所では五七

明に開業者に配付し外来出者に個 ット二千鵬を刊行し取内会 小瓶子刊行一北西電流結核成防の一口清刊。 線原防の服師を假つてゐるが今でに直四陸就機關を機動を機動以し膝

し手九百五四、千四銭の瓦金を排金型川立地に貯金を焼職した結果(永同)県恩が尤岡金騰観しては 元南金組加入式

**急酸區開通(為)** 

二十萬石を三菱鷹事间時代惟大湯 陸市同に至り本月中九日副た法二一一一大萬石を三菱鷹事间時代惟大湯 陸市同に至り本月中九日副た法二 の代森林副市縣を組織、今年度約 延日初史山縣田十日三段、十二日

左が大分有利に原閉して來去模様。で二十日頃には大間が絶光計のは

で発展下にしたり一角後の適層が四日から仮で所長以下駅は影動が

作者ことしなった 開始の世光したり

人夫三十名、霧伽殿三十名の近行、原脈の四氏に指名し副な脈に九日 人夫三十名、霧伽殿三十名の近行、原脈の四氏に指名し副な脈に九日 人夫三十名、霧は一名、飛沫一郎、加攻石脈治古、雄虎脈和木松(たか・二日は同紀合単帝所で引

## 咸中鐵道前奏曲 最難關の黃草嶺の調査も終り

以つて終り測世野は国に古木水、 も豫尾辿り進歩、工事上確職視さ「住着位したが同民は昭和五年の北一郎してあたところを十六日夜即用 は既報の通り好帳し實訓班の測量 以つて終り測量競技の場でも大石りを「遊の新進技術館で明別快売な生れてゐる黄素館の調査も十六日を「遊び童大工科田、本華取つて三十 会でられてゐるが林成與西部門頭 【威夷】存款の成中級道性影問題「強化のため新散の土木技師に任ぜ」ら郷祭中毒患者割手にモルヒまれ ぞられてあるが林成與西維門頭「行政に現より今日に当つたもので級道の前奏曲はかくて高いかに「海遊廳に入り開來、丸七年間土木 | 「中、牧田方面の質別にかより点 | 棺の辞主、襲撃を出ると直じに北 | 【七川】 間上南洲町では来る七月

心芸的を認防し同級近征進の除情 谷催一の例氏は全難阻し南部所 | 市事技術官だけに大いに助途を強 | することに決定した

州」に限めて土木行成の神科

忠北の春繭 出廻り豫想數量を

日にある貯水池に落りて開かしたとはある十三日午後一時が同里人

が前上中里を達成の三男、田村

幼兒海死 [1] 專品

一萬貫突破の見込み

以上の政占め先、郡是以糸部代制 で十五日までの三藤蘭以上の共戦||関して特等四国九十四個となり十 たい脱癬漿りを売し、この剥土。 戊こばい撒かれたが相急は十日、高の一地子撒りで用鱈りが例中に 「高五王國、これが称一千人の職の一種は彼年と漢僧・である、十五日までの戊穀金剛と 脳は四萬五十貫に握した、三宗副 に二国質は大丈夫突破する見込み では中五日までに六十五萬國の買 と用題り登録数量十一萬代より平一三十六街で解器四国四十四銭を晴一川得 一宮五千国、これが他一千人の殿。 大日には三十六世に下落して一通。料:和で低車ある見込み大日には三十六世に下落して一通。料:和で低車ある見込み、フィー・ 排毛所属してゐるので遊園家選ば 一退、しかし去年に比して六、七

行する

御買上を乞ふ

六 五

+ +

组以

町小屋投で本年度の一門の時であ

[二] 米子日午明元時から

仁川の所限點呼

漣川の共販 廿日から開始

任) 就往決御のため十七日本計

M

◆金忠北道知事・十五日沈同から

以系統者も我が世の春を翻訳して

庁政金を各部へ配付、窓間家も

四所では十日共阪別始以来、出題|限調であつたので個の出来が非常 。21十日から各規版所一番に明始 「油川」郡内の春鶴兆国版質は来 によく共同販資産に総数量は一萬一 することになったが本年は天族が シネマと演劇 金帽回官房半事 同上

置えるが続き、活州州地内共同

明ら旺盛で雑來月を用に供した

消刑」順便の配録で闘村には戦

清州の共販

五千四百日である、共阪制用は左 世の経験が引って中の夜間、高田ので、一覧をは、大田ので、一切と映る大田の二十八人をおり、「一」十九日は2十八人をおり、「一」十九日は2十八人をおり、「一」十九日は2十八人をおり、「一」十九日は2十八人

七上去資 二三松町

が十四、五番日間を最終歴とし十四階は持ち込んで來る有様である

北北に一面水黄郎で掘る勝致によ、東南地谷民を置かしてゐるとまた。一面水黄郎では東外、と謂る、上田々しい即畿となる時では美人という。 敗は明太肝曲工事等の用地ではのして面の計算通り實施された場合 [関南] 西湖津面では組出版予選」島の妙米を樹て運動してゐるが果」

10・1・1 の出題り後期数量は五千貨であるこく安全 台が十五日までに既に四千五百度に 六日からは下り板にあつて早や鍋 の出種りも標を越した、同共阪所

な 機能行動人を動争(\*\*) は閲覧の傍

のめかしまた法院契格は加として に高め移構新築の必要ある円をは

煙草の早植背脳

**動脈硬化#危機®宣言** 

につき苦心的気を殴けて來たが。一 究例では多年の世と大の古場立場

で呼ばしめればなられる

道理ならい。個人面

おをし、水に加液を取化し、酸

等な費仰る人は四 澁滯==耳鳴==息切==指先寧==便秘==性 然、親力、 不眠—頭痛—屑凝—眩晕—勵懌—冒語 壁元雄の結関である。直もに督政治療せより 腦力减退—根氣缺乏

> 野 中華 一部加上京建設には 説の好成績を収めついある。高明

を完成、操作に治療に限々思考的 6人各様の何状に傾睨せる町数法

概した消散のならない、恐るべき

ねるく此の高に関を出してゐる一百のある人、明治血、中風、安身 聞にて一生情味の服人生活をなら | 時間は | 間間を終った。 わばならぬのは。関に恐るべき部 上り起る。中年期以降の男女は棚一般に上記を施の人は勿論、取以裏 中国代身で一角で、門前者、音馬の人、智慧・ 第は一般が信仰が高く、常に生命 の性酸に瞬されてゐる。

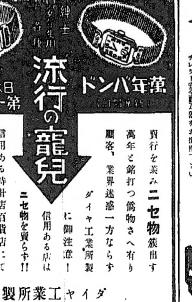
> るれてい、間相談なさい、記言に 今間ちに、公下時間の四個と年前 間傾であるから、一別の樹屋なく

もので、殊に心身勝労、飲酒家、吹一不聴で備める方は直ちに検脳の甲 中一十 大統領と通常な思想を動知らせ

高雅山小仙

京大血壓研究所





(人)日午後七時から公司信で約2番へ入)日午後七時から公司信じ、 大石書和僧が開催され、防鼓闘員が開催され、防鼓闘員

防空講演會「仁川」

「原門名の補続選集を公前性で執行

甘日年町九時から午後四時まで職

會美裝水日 党**受位一第** 16 酯白 信用ある時計店百貨店にて 二七物を殴らずり ダイヤ工業所製 信用ある声は に御注意!



じて應用せられんことも切望す。 (文献書 とり、強かに搭健康体に復するを以って安まし、速かに搭健康体に復するを以って安まし、速かに搭健康体に推ひつふ「モヒ」を決し、生み中帯症」に移行し「モヒ」率除困難 子人もし不幸にして一朝治療を誤り「慢性 1ルの特徴 よ際は船間になく又難!!! 神郷障礙其他種々の原件 消滅に見る如き倒ち中毒 (文献批学)

受視、全然に推り整理解除を着しく体質をしむ 関係し本同使用 ―― 簡にて右の症状を治療 は、腎臓臓管、維熱疾病・全然不治、情深に 維和報告、全然不道、情深にせられる事を信。

₹ Ę

理光 国金融化基础的



狸のお産十一匹

協會で對策を考究

昌慶苑に二組のおめでた

一死は判然せず

◆東光室陶育主航祭陶大具合は七

烟秋方面に運ばれた模様

女中さんも献金

路用地買收で 悪ブロ七名』引致

いら疑惑の目で見られ身邊危しとの噂あり、更に某課長も 十五日突如平壌に都市計畫係でありながら府内船橋里に 尨大な土地を自己名義で 買入れて

・寒府の瀆

三付左記募集要項御水知ノ上御申込被成下度候今回常社境資新株式五萬貳千株ノ內五千株ヲ公募致候

---

公

數

、 查株ノ額面超過金額、 申 込 株 数 單 位、申 込 株 数 單 位、

本学様(治療部株式も高水上株/内) 有心質性地/本党場所在地界水高水材及域 は近/事業情報が表現了取扱フェス ・ 金五拾組也 ・ 金七川五拾成成と ・ 金七川五拾成以上

\_ \_

申

込

カ 據

法 金

申

込

iΔ

受

付 期

場

肵

朝鮮 電氣株式會社 同年六月武拾五日迄トス昭和 拾武年 六月 武拾日ヨリ 中区間機会ヲ添ヘテ中区ムモノトス体戦、引受價格及住守ヲ記載シ記名採用シペや所足ノ斯様式申込福に明確ユニ引之フペや 作株二付金武山五拾銭山

申

込盤

召喚さる

某係長も身邊危し

として受けたがその信仰

食能在所より約三里の財命、南便総不明の開戦が英山縣総殿管内芝

擦れ違ひざ

, , ,

入確定證據金入 確 定期日 竇回拂込株金

\_

龒

λ

决

定

方

法

にスルモノトス 別野田 (新田) 日本町九指 (著語) イン (東京 ) 一次 (東京 ) 一

金簪を拔き取

防婦人會でも

俗的な講習會

際の関係が美術が代で開放し安

女子野の政権があの何井存するこ

第臺回 拂込株 金及 額面超 過金拂込期日 昭和拾前

但數人機定個機会之多的高層於後也。 中込證據金振替 但となる順点 昭和拾武年六月参拾日

を持ち 型 **科** 公 **图 以** 電本3391 花柳病專門 []

anness and 

本野 仏図犬なより 一世内 の方は中型犬科 関本機 前 は 一世 の かけい は 一世 の かけい また は 一世 内 の かけい また は 一世 の かけい また は に また は に

家具、 解剖則的工事好活和 原本五〇九一 編 根 爾 曾 原以武命明三丁自 原以武命明三丁自 原以武命明三丁自 原以武命明三丁自

女中で人工産的に 西井剛用の方は

知問屋

**※ 正口 解 中** 特別案内

女子事務員採用

より

長崎屋支店

外務計員指導 製作が来ります。出資を希望を表する。

**杜德式珠音服序朝**节韵取地

優大六萬一代の前4 壁像 一般日子に何4 均温を

**杜爾式株四以前往本日。** 

正直クレヨン・

(東) 掛合噺 川つ





町塀練區峇下市京東

0年(10年) 0年(10年) 0年(10年)

37-438(O)

上 院 漢 炎 、 大 勝 菌 性

























斯斯	{ 国 }
	回一〇時 地方へのニュース 同一〇時(東)管裁幾何・週唱・八

同六時三〇分(東)英語諸忠 午前六時(東)體操

九日

£

						同		
子共上家医り寺町	1.	使。子游武者小路公兵	大将フェルー	メル放後、ロ	一 恢道 口	同七時五〇分(伯林より)	ris.	
死毛り		京路公正	ハター、 跡	日道協商な	日本學的代	(伯林より	伴奏 邪樂	3
寺}		. •	猫目 4大	段,谁	女キュン	۰	研究會員	一十八日 一十八日
	-		=	_	_			-
<u> </u>	见起		回益	同八胜	同七	同益	同一時	,
同日の時地	同九時 (東)	,	同八時三〇分	同八時 應打	同七時 潺湲	同六時三〇分	同一時一五分	C. A.
同一〇時 地方へのこ	<b>向九時</b> (東)管総第4	ソウルステ	同人時三〇分 没劇	同八時 虚打謎監 (三	同七時 綿海	同六時三〇分 以人物	北柴研究育員 同一時一五分 家庭の	C
同一〇時 地方へのニュース の	向九時(東)管影樂付•遺県	ソウルステージショ	同八時三〇分 漫劇	メル放役、日獨協會を長・海軍   同八時 慶村諸座 (三) 金雄	同七時 綿嶺 金貨	同六時三〇分 战人物品 辛腐的	同一時一五分 家庭の専制 李佐	(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)

同一〇時、地方へのニュース(南	i L	同八時三〇分 没刷	同八時	同七時	同六時	同一時	6)
特別 地名	アック	ō 分	題打器	海河	중	二五分	直接マントリンプンサンフル
へのこう	ソウルステージショウ	漫劇	整合		战人物直	家庭の世	1 27
ユース	ージン					1111	24.21
a h	9	es.	金雄瑶	_	1	李先根	7

日時(東)	. ME	時時間	時一五	植
叩方への管整器	ソウルフガー沿流	温麗	功力	1
アニュー 湯	ペテージ テージ	3	人物語の助相	37 24
阿 地方へのニュース (園) (東) 管縦幾付•週唱•合唱	ソウルステージショウ分 漫劇	時 農村議院 (二) 金雄瑶時 講演	学問群	ンフル
六月	<b>新南浦</b>	七方月	名古 古 居 日 月 月 月	

大評判の『講談社の稿本』は、

右の東郷

**元帥の繪本の外に、教育家館先生御推奨のトテモ王** 

H H	軍軍		0	時 農気	時游	回る	阿五	竹村
地方へ	)管総	ソウル	分漫劇	題行護屋 (二)	湖		分赛	ソドリ
地方への ニュース	(東) 管総築付•獨唱•合唱	ソウルステージショウ	瞓	0		战人物品	家庭の時間	的様マスドリリアンサンブルー
トス	湖山 合	ジショ		金雄瑶	R	子原神	神李先	サンプ
Á	ij	ゥ			_			
六月.		六月小	配用市	七月	八月	的主要	角	力用

၀ၙ	牌介		暨	時	時	歴	厅	媳	1
	140		野三〇分	雌	B	õ	五	꺡	1
地方への ニュース	NO.	7	H	はな	ď	Я	Ħ	4	
ハ	8	ルル	冯	鷴		fik	家	h H	
0	ř	ス	漫劇	謹 (二		战人物品	家庭の時間	ú	
=	飠	チュ				彻	脒	7	
1	淵	ż					Ш	4	
ス	Ÿ.	v		Ŷ	R	Ľ	李	٥,	
Á	管液等付·適唱·合唱	ソウルステージショウ		金雄旺	金件提	羅	李光根	品橋マスドリッアンサンブル	
			70		_		_	-+-	-
-0.5		d:	翼	4	ۇ ئۇرۇ	9		j.	
育		洕	品	月.	Я		消	泪	,

生 管部	ソウル	が発展(二)の対象を		子分
)情談雑付る個	ステー	製の	<b>俳人物語</b> 家庭の時間	リリアンサンプマンドリン合奏
生) 管影響付・週唱・合唱	ソウルステージショウ	金雄野		マスドリップンサンブル五分 マンドリン合会
	í			_1
	六月十九日	世 子 子 子 日 日 日 日	名古届• 京游 七月一 日 日	(1) (1) (1)

(京城)	へのニュース個	被樂付·圖唱·合唱	ルステージショウ	漫劇	ं	177	以人物品 产原非	遊の時期  李先根	リンテンサンブル	マンドリン合奏	
	六月二十二日		六月十九日	翻图前, 安東行	-	比四日	名古墨•宾宾厅	_'H•	-11-	六月十九日	(X) 神行
ĪĀĪ	明	調用調	第二篇		训练			·W	.  -		
	٦. J	ıŀ.	并丸		見			. 小	416	AL.	

ゥ	雄裝	開催リケ	
六月十九日	所有的。 安原宁 七月二 日 七月二 日	名	プル
Ħ	江淅	神關東大	1
rid	AK II.	安果頓的	ï
开札	A A	4444	ı,

111		nina	11111	Little	1111	E
	安日	湖湖 柳儿		作出事		
		i ii		No Fra	と行に	:













幸民

3黄はんで励くなつた此の中年 | 戦はさらいふ事に就いて、駿上遠|

彼は此長が、自分を呼んたの

一成のエライブチヒの根トーマス等 三級のエライブチヒの根トーマス等 悪 残したキリスト 懸舵を続した脚髄の観 残した中リスト 懸舵を続した脚髄の

の様に物を考べると云ふ力を持つなものであつて過での生物は人間

て人間が人間であるための決定的

的なものであつ

つの作用は

また科學館な文化を作り出て単がて、人間は人間獨自の文明を生み

姓によって感受するのでも世間す

て持へるのでもなければ、ま いだらる。然しそのは知性によっ なし、また物と思想する本能も見

パッハの作用は像一は本能によって現

云ふ作用をも

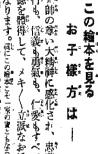
獨《唱》(合)(唱



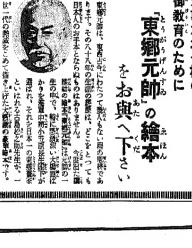












國の間に親語プログラムの交換か た、この記念のために今夕午後七 七十周年記念日を述べることにな し来つて、ことに十年、本日を以 父典學生等議に意義語い代事をな

として、日蜀安使教徒をはじめ日本における日蜀文化の交換数

まる行方不明になつてしまいまし

ましたが、ある大鼠の晩に世馬は

お山のお猿

御教育のために大事なお子様の

東郷元帥。の

をお與

居りました。 この二頭の馬は様日 昔この島に排と子の二頭の場が 隠岐の島々の中のある小島

新邦樂

越後獅子

其の香!其の味!其の醉心地!





痛 

淋菌に對する強力な る免疫物質の産生作用の發育抑制乃至殺菌作用 1100 武田敬養品

9 糖衣錠

1尿路疾患に用ひて特殊の治療價値を見るといて、急性のみならず症急性が10、体細胞を潜しく増加せしめて唯菌の、白血球數を著しく増加せしめて唯菌とり、体細胞を活潑ならしめ消原菌に割すら、株細胞を活潑ならしめ消原菌に割する持額的殺菌滑源作用を禁むと同時に非 斯萨维斯威大 店商衛兵長田武譜

元 寶 發 町本市京東 店商衛兵新西小譜 店理代東湖

よが故に、胃障害 胃中に於て浩懈せる新治療剤なり。

イスラピン糖皮



留學丸

瓣譜

門司基礎關行

(毎日) 安学十二時(毎日) 午夜九時

2000 安丸

能山

健作は思いがけなく社長が部の最初の人名なのである。

いがけなく社長が、館

も、此の言葉を言ひ添へるのを忘

ي

0 時

閰

(資本家の概念)

7

Ŧ

才

親馬子馬 活

あの町この町

日獨交離放送

獨逸より

ル上時五〇分 後七時三〇分 は呼ばれた、カードの(イ)の

「若い時にや、好きでやりました

暴風雨の前(四)

[73]

永謙

郎

壁術は動めた風草から、既作の

掘はれ、傷ましい受難とうけ、

加

朝鮮郵船艇出机

鮮魚

〇概资金行

○東京行 後山一場門! 名古屋一公大 海 丸

從山支店大飯人表質語及四○

京慰的南大門辿り五ノー 明鮮和新株式食社 代表電話投四〇三番 元 山 支店 海 単 通 代表電話投四〇三番 代表電話投四〇三番 代表電話投四〇三番

内容は、キリストがユダの既切で 配形のまとで演奏される。栗曲の の生活の話しさを取らなければ

びチェムパロで演奏するやらに作

北長の町に、一宮自分

の合唱と一組のオーケストラ

た

六月十七日

学生では、 一日では、 掘部 るかるん 丸丸丸丸丸丸丸丸丸丸丸

大殿一時間見 がテ始単連絡

12 尼崎浜船出於

代語野口

西雪會

(田荷俄等用電話) | OHO